

みらい



青梅市青少年委員協議会

会長 柳澤 裕之

「青少年委員」を拝命してから8年、地域でリーダーシップを発揮できる子ども達の育成を目的に、時には厳しいカミナリ親父、はたまた変なおじさん(?)となりながら、色々な体験活動における指導や、地域活動のお手伝いに取り組んできましたが、任期満了を迎えることとなり、新しい委員と交代することとなりました。

最近では、かつて活動に参加していた子ども達が、今度は「ボランティア」として一緒に指導を手伝ってくれたり、時には子ども達と一緒に活動を楽しみながら的確なアドバイスを与えたりと、当時では想像もつかないような場面を目の当たりにし、今までの苦労がすっかり吹き飛ばすほど嬉しい出来事が多くなりました。

我々がいつも大切にしている考え方で「相手の気持ちになって考えられる」「相手の意見を良く聞く」「自分の考えをはっきり相手に伝える」があります。これは、いずれも「相手」人が存在していますが、これから地域社会で活躍するうえで人の付き合いは不可欠であり、子どもの頃から人との接し方に慣れ親しんでもらいたいと言った思いがあります。

我々の活動だけではまだまだ不十分な点多々あるかと思いますが、これからも真剣に子ども達と向き合い、活動を通じて子ども達の成長の一助となるよう努めてまいります。そして、いずれは各地域で頼もしいリーダーが活躍している姿を見られるような社会になればと心から願っております。

今後とも、変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



活動の紹介



集まれおうめっ子！ ～食の巻～ 10月14日(日)



例年より少ない人数でしたが、成木市民センターで行いました。何でも揃うご時世で、コンセプトは青梅でとれた食材を、班のみんなと協力して、自分たちで火をおこし、調理するという内容です。まずは火おこし体験です。実施前に昔はどうやって、火をおこしていたかを問うと、意外と詳しい回答で驚きました。その中の一つ、舞いきり式にて奮闘しました。火をおこせない、食にたどり着けないとの思いが、一丸とさせました。その結果、参加者全員が火をおこすことができ、これにはみんな満足げな顔を覗かせてました。豚汁鍋、飯盒炊爨、焼き芋、焼き栗など、おこせた火でしっかりお昼を、みんなで協力して、おいしくいただくことができました。午後は昔遊びをして、時間いっぱい楽しく遊ぶことができました。次回の参加お待ちしております。



第三ブロック研修 10月6日(土)

秋川渓谷戸倉体験研修センター・戸倉しろやまテラスにて、ブロック研修会「あいさつ標語カルタ大会体験」が開催されました。あきる野地域で日常よく使われている、あいさつ標語をカルタで楽しむ競技です。1チーム3名 トーナメント方式で対戦し、青梅チームは 集中力・チームワークの良さを発揮して、見事！！「優勝」を獲得しました。

研修終了後、情報交換会が開催され、有意義な研修会でした。

管外研修 10月27日(土)



屋外で体を使った「これ本当にできる？」くらい難易度があるプログラムは、クリアした時の達成感もあり、チームプレーで行うと「イケイケ」のテンションになります。勢いに乗じるは、能力拡張の一助です。

ただ、「チャレンジ！」でアタマが一杯になっていると、つい複数いるはずのメンバーの能力の差や個別の事情のことが何処かに吹っ飛んでしまったりもするので、知らず知らずに無理を強いているかもしれませんね。

集団活動を通して子ども達に働きかける事の多い青少年委員としては、そこに留意する必要もあるのかな、と感じた「高尾の森わくわくピレージ」でのアドベンチャープログラム研修でした。平成三十年秋。

(空中十メートルに張られたワイヤーを歩く事においては、雀に負ける人間です。)



新町地区ジュニアリーダー講習会 12月16日(日)



今年は「プチっとクリスマス」と題した、講習会を開催致しました。新町小11名、若草小8名、霞台小6名、新町中1名の皆さんが参加してくれ、LED電球入りのプチボトルにそれぞれがクリスマスをイメージした絵付けやシール、モールでデコレーションを施す工作と、たこ焼き器を使ったプチケーキ作りの企画です。

学校で見たことのある子もいれば朝初めて会ったばかりの他校の子もいる中で、言葉を交わさずにジェスチャーだけで誕生日の早い人から遅い人までを順番に並び、1～5の号令で5班に分けられました。

工作ではそれぞれのセンスを活かし、自由で世界に一つだけのステキなキャンドルボトルを時間いっぱいかけて作りました。次はホットケーキミックスを使ったプチケーキ作りです。各班のリーダーの指示のもと協力して調理を行いました。

出来栄は各班の個性がとても出ていてユニークでした。自分たちで作ったプチケーキを自分の作品を眺めながらみんなで楽しくいただくことができました。

今回は男子の参加が1名だったので、来年は男子も女子も楽しめる講習会を考えています。



青梅市成人式 1月14日(月祝)



晴天に恵まれて青梅市では、我が家の息子を含めた1449名が平成最後の成人の日を迎えられました。久しぶりに会う友人との再会に歓声が上がっていました。

式典では新成人のために篠原ともえさんから、お祝いメッセージが寄せられました。

タイムカプセルが返還されると、照れながら恥ずかしさを隠せない様子が目立ちました。

これからは大人として責任ある行動をし、目標に向かって輝かしい人生を歩んでください。

東京都青少年委員大会 2月17日(日)

曳舟文化センターに於いて「青少年に豊かな心とより良い環境を」というテーマで開催されました。大会にて任期満了者の表彰があり、柳澤会長が、表彰者代表として謝辞を述べました。

アトラクションは地元の墨田区で活躍している「すみだ少年少女合唱団」による合唱が発表されました。爽やかな歌声に心が洗われました。第二部の研修会では「子どもたちの心をつかむには」というテーマで、桑田真似氏による講演がありました。普段何気なく使っている言葉が、実は和製英語で、英語圏の人には通じないことなどを学び、私たち大人の心もつかまれてしまいました。

～～青少年委員はこんな活動をしています～～

青梅市青少年委員は各小学校区に各1名選出された委員16名で活動をしています。

年間の活動予定（平成31年度）

- ・ます釣りにチャレンジ（自主事業）
 - ・各市民センターのジュニアリーダー講習会指導
 - ・各市民センターのジュニアキャンプ指導
 - ・集まれおうめっ子（自主事業）
 - ・成人式への協力
- その他、子ども会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしていますので、気軽に声をかけてください。

青梅市青少年委員名簿

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
内田紀弘	一小・青梅市民センター	久保一利	河辺小・河辺市民センター
広瀬善規	二小・長淵市民センター	阿多洋和	新町小・新町市民センター
増田透	三小・大門市民センター	高野一樹	霞台小・大門・新町市民センター
豊田奨	四小・東青梅市民センター	奈良野佳世子	友田小・長淵市民センター
菅尚美	五小・梅郷市民センター	中山誠一	今井小・今井市民センター
柳澤裕之	六小・沢井市民センター	青柳智宏	若草小・新町市民センター
橋本敏樹	七小・小曾木市民センター	佐藤直美	藤橋小・今井市民センター
白井敬子	成木小・成木市民センター	樋口篤史	吹上小・東青梅市民センター

<青少年委員のつぶやき>

青少年委員としての8年間。良い指導員だったかどうかはともかく、大勢の子ども達と出会えた幸せ。一緒に遊んだり、カレーを作ったり、楽しい思い出ばかりが記憶に残る。（く）

今年は、インフルエンザが大流行です。未だにインフルエンザにかかった事がなく過ごして来ました、残りの人生も健康でありたいものです。（は）

もう少しで春ですね、新しい出会いもあるかな、卒業して離れてしまう方も・・・だから、今出来る事を一生懸命になってやろう、新しいスタートが笑って出来るように。これからもより良い活動になるように楽しく頑張ります。（ま）

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅1-11-1
Tel 0428-22-1111

平成30年度後期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1
青梅市教育委員会社会教育課「青少年委員担当」まで